



# 神奈川畜産情報

発行所  
 神奈川県畜産会  
 横浜市磯子区西町14-3  
 畜産センター内  
 電話 045(761)4191  
 FAX 045(759)1162  
 発行人  
 大川良一

隔月1回(1日)発行

[神奈川畜産情報(平成18年1月号以降)はホームページでもご覧になれます]

神奈川県畜産会のホームページ

[かながわ畜産ひろば] (<http://kanagawa.lin.gr.jp/index.htm>)

畜産映像情報  
 (公社)中央畜産会からのお知らせ  
**がんばる!畜産!5**  
 畜産現場の“今”を30分の番組にしました!映像を各種研修会、セミナーにご活用ください!  
 配信の内容:畜産の最新研究・技術を見る/豚の肉質を中心とした育種改良技術/畜内特産品1 埼玉戸文化を受け継ぐ東原しゃもを大特撮/他  
 ④スマートフォンからはこちら  
 ▼パソコンからはこちらで検索  
 がんばる畜産  
 (公社)中央畜産会 経営支援部(情報) TEL03-6206-0846

## ○県人事異動(順不同)

(四月一日付)

### ◎畜産課

▽環境農政局参事兼畜産課長(畜産課長) 高尾健太郎▽副課長(環境農政局総務室企画調整グループGL) 中村佐知子▽課長代理(総務局財政部財政課課長代理・川崎競馬組合派遣) 小菅知之▽調整グループ主査(畜産技術センター企画研究課主任研究員) 白石葉子▽調整グループ主任主事(総務局財産経営部財産経営課主任主事) 佐藤剛大▽調整グループ主事(新採用) 池言乃▽畜産振興グループGL(畜産課安全管理グループGL) 田中嘉州▽畜産振興グループ主査(畜産技術センター普及指導課主査) 齋藤直美▽畜産環境グループGL(湘南家保企画指導課長) 三木桐美▽安全管理グループGL(県中央家保企画指導課専門家畜指導員) 藤澤知枝▽安全管理グループ副技師(湘南家保防疫課専門家畜指導員) 間間佐和子▽安全管理グループ副技師(同主査) 松本哲▽安全管理グループ主査(国から割愛戻り) 駒井圭

### ◎県中央畜産保健衛生所

▽所長(次長) 英俊征▽副所長(畜産課課長代理) 仲澤浩江▽企画指導課主任技師(畜産課安全管理グループ主任技師) 長祥子▽企画指導課技師(新採用) 山上倭生▽防疫課主任専門員(再任用) 後藤裕克▽防疫課主任技師(国から割愛) 大島美美▽防疫課技師(新採用) 久保田彩▽病性鑑定課長(県中央畜産センター地域農政推進課副技師) 小菅てい子▽病性鑑定課主任技師(同

### ◎湘南家畜保健衛生所

防疫課技師) 猪瀬早紀▽病性鑑定課技師(新採用) 伊藤咲  
 △副所長(次長) 久末修司▽企画指導課長(畜産課畜産環境グループGL) 後藤佐知子▽企画指導課副主幹(農業技術センター副主幹) 松嶋栄▽企画指導課専門家畜指導員(同主査) 高山環▽企画指導課技師(新採用) 古瀬歩美▽防疫課専門家畜指導員(畜産技術センター企画研究課主任研究員) 森村裕之▽防疫課主査(県中央家保病性鑑定課主査) 山本英子▽防疫課主任技師(新採用) 林和貴▽防疫課技師(畜産課安全管理グループ技師) 奥田遥▽防疫課技師(新採用) 大道真見▽防疫課技師(新採用) 渡邊明音

### ◎畜産技術センター

▽所長(県中央家保所長) 小嶋信雄▽企画研究課長(畜産課畜産振興グループGL) 坂上信忠▽企画研究課主任研究員(畜産課調整グループ副技師) 西田浩司▽企画研究課主任研究員(同技師) 中原祐輔▽企画研究課技師(湘南家保防疫課技師) 湯本森矢▽企画研究課技能員(再任用) 大河原健右▽企画研究課技能員(新採用) 金子悦史▽普及指導課長(同副技師) 仲澤慶紀▽普及指導課主任専門員(再任用) 相内幹浩▽普及指導課技師(湘南家保防疫課技師) 菊地千絵

### ◎その他

▽国へ派遣・割愛(県中央家保防疫課技師) 井上雄太▽国へ割愛戻り(県中央家保防疫課技師) 中森太一▽県中央畜産センター地域農政推進課長(湘南県中央畜産センター地域農政推進課長) 佐藤剛志▽県中央畜産センター地域農政推進課主査

(湘南家保防疫課主査) 柴田淑子▽県中央畜産センター地域農政推進課主任専門員(再任用) 先崎史人▽湘南県中央畜産センター地域農政推進課主任専門員(再任用) 井澤清▽県西県中央畜産センター地域農政推進課副技師(畜産技術センター企画研究課主任研究員) 平井久美子▽横浜川崎地区農政事務所地域農政推進課副技師(湘南県中央畜産センター地域農政推進課副技師) 折原惟子

### ◎退職者(三月三十一日付)

▽細字晴仁(畜産課畜産振興グループ主査)▽後藤裕克(県中央家保病性鑑定課長)▽相内幹浩(畜産技術センター所長)▽先崎史人(県中央畜産センター地域農政推進課長)▽加藤千晴(県西県中央畜産センター地域農政推進課副技師)

## 飼料高騰問題で 県と意見交換会!

「飼料高騰対策の実施等」、養豚協会ら

生産者団体が県への要請を検討

県と畜産会は、4月18日県内畜産団体(9団体)代表と生産者と配合飼料価格の高騰問題について県高尾畜産課長にもご出席頂き、意見交換会を開催しました。生産者からは「この飼料高騰が続くと、このままでは畜産農家がなくなってしまう。県には短期的な対策をまずお願いしたい。」との窮状を訴える切実な声が多く聞かれました。県からは、飼料費の低減のため、自給飼料の増産、エコフィードの利用促進、共同生産や共同利用の推進などの取組みの説明があった。また、



意見交換会の様子

畜産会からは、県への要請を前提に、神奈川の畜産業が一体となって今や世界の潮流・共通の目標である「SDGs」の考えを基軸として事業活動を展開していく。このことで、

社会(県民)の期待に応える神奈川の畜産業となっていくことが、将来にわたり持続可能な畜産に繋がると提案した。若い後継者の集まりのトリ研究会からは、今後はSDGsを意識した活動の展開と具体的な取組みが例示されるなど、積極的な意見もあった。今回の意見交換会は生産者の窮状把握と今後県内畜産農家の体質強化をどうしたらよいかといった今後の方策の検討を目的に開催されたもので、5月中下旬に再度意見交換会が開催される予定。

(畜産会：石田)

## 湘南家畜保健衛生所 新人紹介



企画指導課  
古瀬 歩美

- Q 出身地は?  
A 北海道札幌市です。  
Q 趣味は?

A 動物園巡り、動物の絵を描くこと(水彩画)が好きです。

Q 大学の専攻は?

A 酪農学園大学で寄生虫学の研究室で、ネズミの寄生虫の研究をしていました。

Q なんで神奈川県に?

A とにかく畜産の世界で食に関わる仕事があったのと神奈川に少し憧れていました。(おオナント!)

Q 県職員としての目標など一言

A 畜産農家が経営を続けていけるよう少しでも助けになるようになりたい(なれますきつと。)



防疫課  
渡邊 明音  
(牛担当)

Q 出身地は?

A 神奈川県横浜市です。

Q 趣味は?

A デジタルイラストで絵を描くことに今はまっています。

Q なんで神奈川県に?

A 「元々畜産志望だったんで、地元で畜産に少しでも貢献したい」と思い志望しました。

Q これまでの職歴は?

A 大学卒業後、福島県で動物愛護の仕事をして3年間勤めていました。

Q 県職員としての目標など一言  
A 総合的な知識と技術を身に付けて、

神奈川の農家に役立つ県職員になりたいです。(頼もしい!)  
《追記》お酒は好き♡とのこと



防疫課  
林 和貴  
(牛担当)

Q 出身地は?

A 神奈川県横浜市です。

Q これまでの職歴は?

A 大学卒業後、長野県の保健所で公衆衛生の仕事をして7年間勤めていました。

Q なんで神奈川県に?

A 「地元に戻って神奈川のために貢献したかったの。」

Q 趣味は?

A 登山。果物が好物なので、神奈川県産の果物を食べるのが楽しみ。

Q 今年度の目標は?

A 家畜伝染病に備えるべく、防疫マップ作成を頑張りたい。

Q 県職員としての目標など一言

A 適切な情報収集と分析により、科学的な根拠を導いて、業務をしていきたい。



防疫課  
大 道 真見  
(養鶏担当)

Q 出身地は?

A 徳島県徳島市です。  
Q なんで獣医に?

A 「食べる事が好きで」食に関わる仕事につきたかったから。

Q 趣味は?

A 旅行です。ボーゲーム(人狼ゲームなど)に今はまっています。(記者は人狼?オセロなら知っています。)

Q これまでの職歴は?

A 大学卒業後、徳島県の家畜保健所で3年間防疫関係の仕事に勤めていました。

Q なんで神奈川県に?

A 「将来を見据え、神奈川で働きたかった」

Q 今年度の目標は?

A まず、土地勘を養うため、積極的に外に出ること。

地方競馬の収益金は  
畜産振興に役立てられています。

## 川崎競馬開催日

5月16日(月)~5月20日(金)ナイター

6月13日(月)~6月17日(金)ナイター

7月 4日(月)~7月 8日(金)ナイター

## 消費者は神奈川県産の鶏卵にどれくらいの価値を見出しているのか

消費者は、品質と価格から購入する商品を決定していますが、どのような品質に対して、どれくらいの価値を見出しているかはわかりません。そこで、選択型コンジョイント分析というアンケート手法により、産地、特徴、消費者層の違いによる購入価格、購入確率の違いを検証しました。

インターネット調査会社に登録している神奈川県在住の30～60代の女性（2,394人）を対象に、鶏卵の購入に関する調査を行いました。

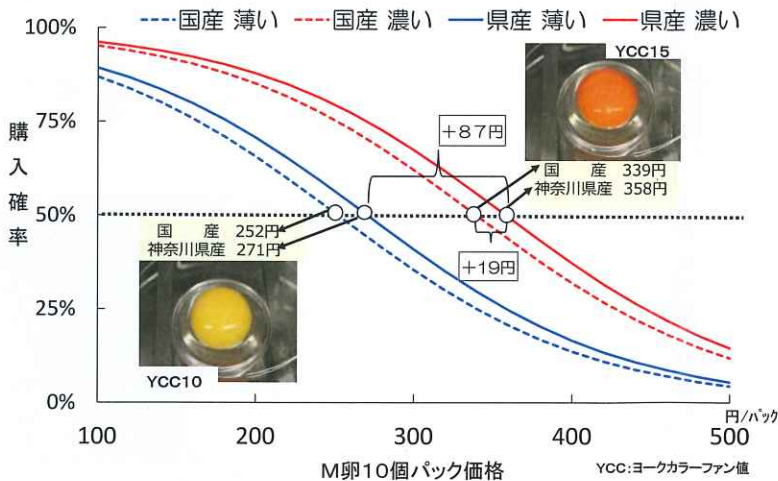
調査は、鶏卵の産地、卵黄色、価格を組合せた3つの仮想商品とどれも買わないから1つを選択する質問に、組合せをかえて8問回答してもらい、回答結果から品質に対する、購入価格と購入確率の関係を分析しました。

仮想商品 産地、特徴、価格の組合せ				
産地	地場産	国産	神奈川県産	どれも買わない
特徴				
価格	500円/10個	300円/10個	400円/10個	

買いたい商品を選択（回答）

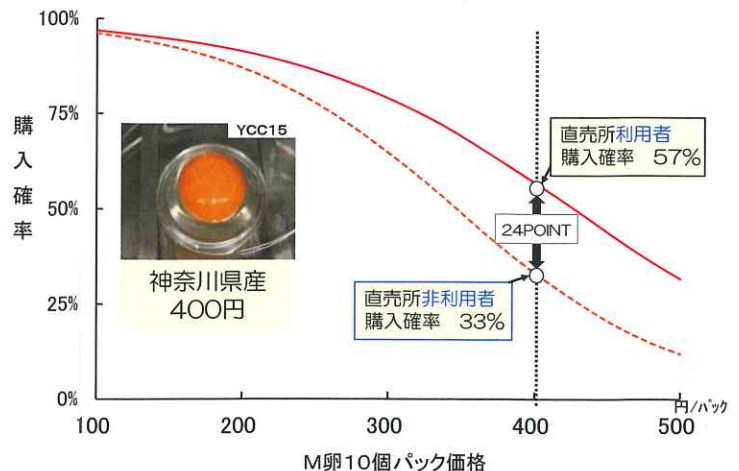
選択型コンジョイント分析

- 消費者の50%が払ってもいいと考える価格
- 価格と購入確率の関係を分析



仮想商品の購入確率は、100円の時最も高く、価格が高くなると低下しますが、産地、特徴の組合せにより購入確率は異なります(左図)。50%の価格を見ると、神奈川県産は国産に対して+19円、濃い卵黄色は薄い卵黄色に対して+87円の価値を消費者が認めていることがわかりました。

また、調査対象者を直売所利用者と非利用者に分けて比較すると、卵黄色が濃い神奈川県産400円の仮想商品の購入確率は、直売所利用者が57%に対して、非利用者は33%と24ポイントの差があり、同じ特徴、価格の商品でも、普段、卵を購入する場所により、売れ行きが大きく異なることがわかりました(右図)。



選択型コンジョイント分析によって、畜産物の品質や産地等の特徴に対する消費者の評価を価格や購入確率として示すことができます。自社ブランドで調査してみたいという方は畜産技術センター引地までお問合せ下さい。

## 養豚・養鶏講習会 「ネズミ侵入防止対策と防除」をテーマに開催

令和4年3月10日(木) レンブラントホテル海老名において令和3年度養豚・養鶏講習会を全農神奈川県本部、神奈川県養豚協会、神奈川県畜産会養鶏部会及び神奈川県畜産会の共催により開催しました。当日は新型コロナウイルス

対策のため、会場参加者を制限するとともにオンラインによる参加も可能とする、ハイブリット型開催とさせて頂き、合わせて100名近い皆様にご参加頂きました。

現在、畜産農場では国内外からの疾病感染防止対策として飼養衛生管理の徹底と各種防疫対策を実施していることと思いますが、家畜、人、物、車両、

プーさんプーちゃん一字の違い  
かわいい子熊か？狂熊か？

美しいイギリスの森を舞台に幼い少年のクリストファー・ロビンと動物たちの愉快な冒険物語の主人公がクマのプーさんです。我が家では小さな縫いぐるみの熊がプーちゃんでした。そしてロシアの大統領はプーちゃんです。チとンの間に小さく「ヤ」が入ると、とっても可愛らしく感じるものですね。

プーちゃん大統領は「ウクライナは反ロシアの拠点である」と、ロシアは安全保障のため、ウクライナに侵攻を開始。これはウツとなるほどクライ(暗い)ナー。

二月二四日に侵攻開始。非戦闘員・一般住民をも標的にしながら殺戮を続け、ウクライナの首都キーウの高級住宅地プチャに侵攻したロシア極東の都市ハバロフスクからの隊員は「室内にトイレがある」とうらやましがったそう。非戦闘員を殺し、証

## 新むらすずめ

ウクライナは世界の穀倉地帯で小麦の輸出。放射線で汚染されたパンも食べられなくなる。

クマのプーさんは長い間風船にぶら下がっていたら腕がうえの方につっぱってしまつてハエが鼻の先に止まってもプーと吹き飛ばさなければならなかった。だからプーと名前がついたんだと。ロシアの狂熊・プーちゃんは戦火に手を出してしまつたけど、その腕がつっぱって手詰まりにならないうちにプーと吹いて、早くチン(鎮)火させくれよ。たのむよ！  
(忠九朗)



講習会の様子

野生動物などあらゆる経路からの農場への疾病侵入防止対策は容易なものではありません。そうした中で今回の講習会では、県内でも防

疫強化を必要としている高病原性鳥インフルエンザウイルスや豚熱ウイルスの感染防止対策の一助として、共立製薬株式会社 P.A. 埼玉第一営業所の井上喜之氏をお招きし、「畜産農場へのネズミ侵入防止対策と防除について」ご講演頂き、ネズミの生態や習性から考える駆除方法や対策など詳しくご紹介頂きました。講演後の質疑応答では会場参加、オンライン参加それぞれからご質問を頂き、畜舎内外で見られるラットサインと殺鼠剤の撒き方などの質問もあり、生産者が日頃より現場でのネズミ対策に苦慮している様子も伺えました。今後とも畜産経営の継続に役に立つ情報提供を心掛けて参りますので宜しくお願い致します。

(家畜衛生部 橋本)

## 肉用子牛生産者補給金制度

令和三年度第4四半期(四年一月)

三月)の指定肉用子牛の品種区分ごとの平均売買価格は次のとおりでした。

- 黒毛和種 七三〇、二〇〇円
- 交雑種 三二四、四〇〇円
- 乳用種 一三二、二〇〇円
- 黒毛和種・交雑種・乳用種は保証基準価格、合理化目標価格を共に上回っているため、生産者補給金の交付はありません。(畜産会 香取)

## 牛マルキン

(肉用牛肥育経営安定交付金制度)

### 交付状況

令和四年一月～二月の交付金概算払

単価(肥育牛一頭当たり)

○肉専用種

一月 交付なし

二月 交付なし

○交雑種

一月 交付なし

二月 八、四四九・五円

○乳用種

一月 四五、二七四・八円

二月 四七、一七四・七円

## 生産者負担金単価の変更

令和四年度の肥育牛一頭当たり生産者負担金単価については左記のとおりです。四月の負担金請求から単価が変わりますのでよろしくお願いたします。(事務手数料含む)

- 肉専用種 一一、〇〇〇円
- 交雑種 一一、〇〇〇円
- 乳用種 二〇、〇〇〇円

(畜産会 倉迫)